



たたいても

いいですか?

安永早絵子



# 打楽器は、こころの扉をたたく!

たたけば開く、一夜限りの摩訶不思議ストーリー。  
かけがえのない物語に立ち会うのは、あなたです。

## 2020年4月28日(火) 西宮市甲東ホール

開場 18:30 開演 19:00

(阪急「甲東園駅」直結)

チケット：前売り 一般 3000 円 / 高校生以下 2000 円 (当日券は各 500 円 up) 全席自由・未就学児はご遠慮ください

□企画・構成・演奏：安永早絵子 □主催：よろコン4 実行委員会 □後援：西宮市フレンテホール

□お問合わせ・チケットのお求めは「よろコン4 実行委員会」まで ☎ 090-5256-2502 ✉ yasunaga.mariperc@gmail.com



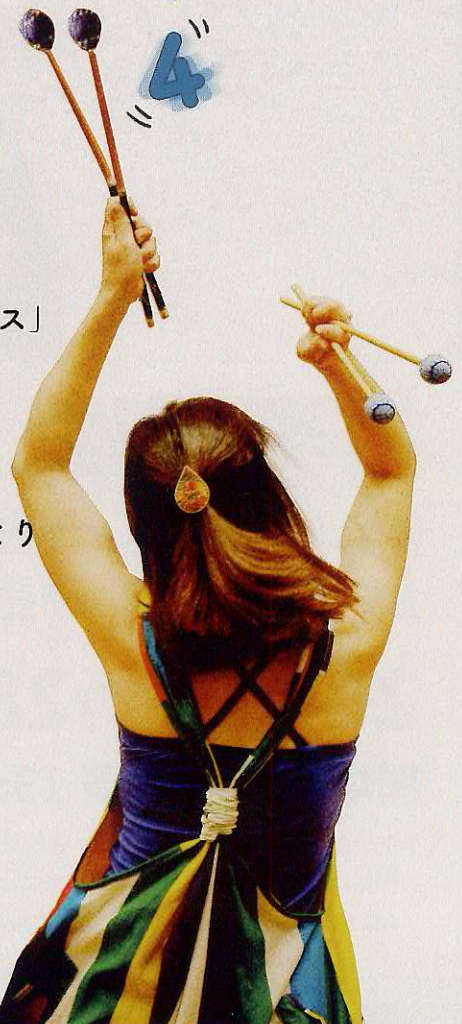


# Yo Ro Shi Ku コンサート4



安永早絵子

たたいても  
いいですか？



プログラム

「人生の3つのダンス」

安永早絵子・作曲

「senpuuki」

安永早絵子・作曲

「クラヴサン曲集」より

ラモー・作曲

「蒼氓」

井上陽水・作曲

「LIFE ! 2020」

安永早絵子・作曲

ほか

(変更になる場合がございます)

あたまの中。こころの奥。

わからない思いがたくさんあります。

それは、ふわふわとじわじわとぐるぐると

私を慮にします。

その答えはきつとわかることはありません。

それでもわかりたいと思う気持ちは、

何かをたたきたいと思う気持ちへとつながって、

そうして日々を生きています。

日々を生きる営みのなかで、私が今思うこと。

好きな歌。大切なもの。

ちょっとたたいてみてもいいですか？

## 【安永早絵子】やすながさえこ

兵庫県出身。幼少の頃よりピアノ・作曲を学び、作曲家を志す。将来はオーケストラ曲を書きたいという夢に向けて「楽器も経験しておこう」と兵庫県立神戸高校にて吹奏楽部に入部、打楽器と出会い心奪われ方向転換、大阪音楽大学打楽器専攻に進む。

卒業後はオーケストラ・吹奏楽・アンサンブルなどで演奏活動する一方、自身の企画・考案・演奏によるワークショップやコンサートを行う。ユニークなアイデアに満ちた独創的な活動は、ドキュメンタリー番組「熱き人」や神戸新聞「音モノ語り」など各メディアで取り上げられている。またホール、団体、企業などからの依頼公演も多く、近年では中学生職場体験授業においてのゲストアーティストや家庭解体現場でのコンサートなど、ちょっと風変わりな即興的パフォーマンスにも参加している。

幼き頃から培った作編曲活動にも積極的に取り組み、打楽器曲を中心に多数の作品を発表。神戸サンテレビ放送の音楽番組「花香」では、「兵庫ならではのさまざまな情景音を音楽に仕立てる」というテーマで、音楽制作・演奏を担当。一方、自宅や学校での指導にも力を入れている。

現在、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 ティンパニ・打楽器奏者。

打楽器デュオ「だがかきスイッチ」主宰。パーカッションパフォーマンス「Beat JACK」、絵本オペラカンパニー「おべろん」、打楽器とダンスのユニット「アニマルコンチェルト」、フルートとのデュオ「エビスリー」各メンバー。和歌山大学非常勤講師。

好きなものは、カレー、ルマンド、早起き、映画、虫。



Portraits by Pierre.S / Photos in concerts by Atsushi Yamaguchi / Flyer design by Hiroki Uchiyama